

取扱説明書

品質保証書付き

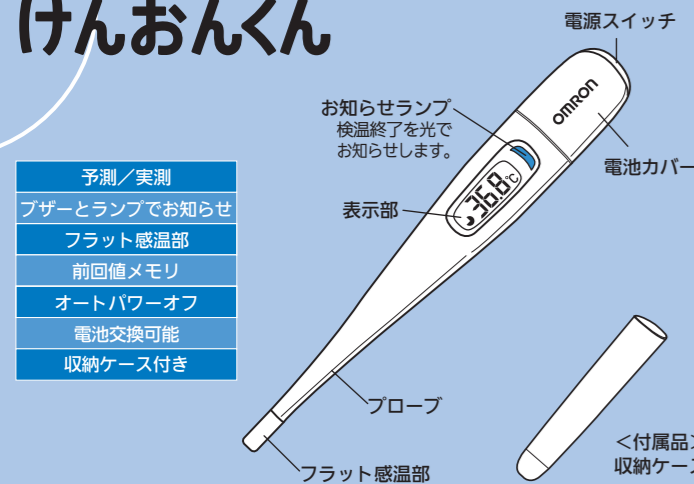
OMRON

3124655-0A

オムロン 電子体温計 MC-687/MC-688 わき専用

医療機器認証番号：229AGBZX00037000

けんおんくん



- このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきありがとうございます。■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は、品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

All for Healthcare

製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は
オムロンヘルスケア お客様サポート <http://www.healthcare.omron.co.jp/support/>
オムロン お客様サービスセンター
TEL 0120-30-6606 (通話料無料) FAX 0120-10-1625 (通話料無料)
受付時間 9:00~19:00 (祝日を除く月~金)
〒151-8503 三重県松阪市久保町1855-370 ※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただく場合があります。

保証規定・品質保証書

- ### 保証規定
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
 - 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
 - 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、水没などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
 - (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものではありません。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

品質保証書	
商品型番	MC-687 / MC-687-CV / MC-687-SV / MC-687-BA / MC-687-FS / MC-688
ご芳名	
ご住所	
TEL	
※以下につきましては、必ず販売店にて、記入願印していただくください。	
お買い上げ店名	
住 所	
お買い上げ年月日	年 月 日
製造販売元 オムロンヘルスケア株式会社	
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ井 53 番地	

1 次のものが入っていますか？

- 次のものがすべてそろっていることを確認してください。
- 本体
- 収納ケース
- お試用電池（リチウム電池 CR1220×1 個）
※お買い求めのときは本体に内蔵されています。
- 取扱説明書（本書：医療機器添付文書・品質保証書・EMC 技術資料付き）
※品質保証書は本書についています。紛失しないようにしてください。
- 不足しているものがありましたら、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。（☎9. サポート情報）

2 安全上のご注意

- お使いになる前に必ずお読みください。
- ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告、注意について	
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定されます。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う、または物的損害*の発生が想定されます。

*物的損害とは、家屋や家財、および家畜やペットに関する拡大損害を示します。

- ### 警告
- 乳幼児の手の届くところに保管しない。または、お子様だけで使わない。
▶自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。
 - 電池やねじ、電池カバーは乳幼児の手の届くところに置かない。
▶乳幼児が電池やねじ、電池カバーを飲み込む恐れがあります。電池を飲み込むと短時間で食道に穴が開くなど重症化することがあります。飲み込んだときは無理に吐かせようとせずに、すぐ医師の診察を受けてください。
 - 検温結果の自己診断や治療をしない。
▶自己診断は、病気が悪化する原因になります。医師の指導に従ってください。
 - 人の検温以外に使わない。
▶正しい検温ができません。動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。
 - 本製品はわき専用の体温計なので、わき以外（耳や口中など）で検温しない。
▶正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。
 - 本体が水などでぬれた状態で測定しない。
▶正しい検温ができません。病気が悪化する原因になります。
 - 電池を加熱したり、火の中に入れてたりしない。
▶破裂などにより、けがの原因になります。

- ### 注意
- 本体は、防水ではないため、水につけない。
 - 強い静電気や電磁波のある場所で使わない。
 - 分解や修理、改造をしない。
▶検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

- 本体を噛まない。
- 感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしない。
▶事故や故障の原因になります。
- 指定外の環境条件で保管したり、使ったりしない。
▶正しく検温できないことがあります。

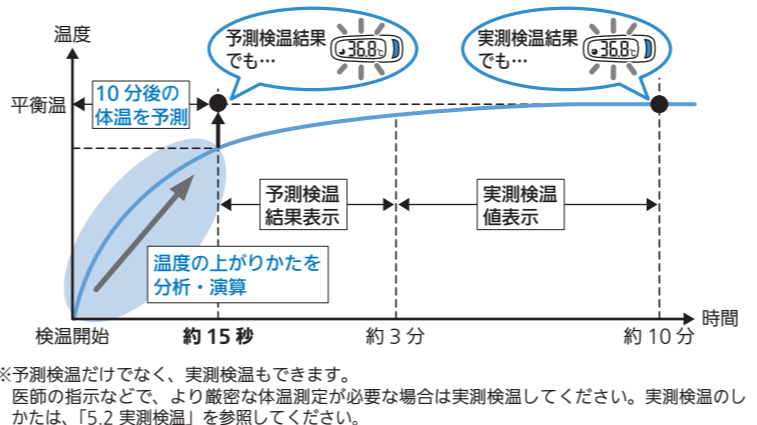
- 電池の ⊕ ⊖ 極を間違えて入れない。
- 指定外の電池を使わない。
- 電池の液が目に入ったら放置しない。すぐに多量の水で洗い流し、医師の指導を受ける。
- 電池を使い切ったときや長期間（3ヵ月以上）使用しないときは、電池を本体内部にそのままにしない。
- 電源が入ったまま、電池交換を行わない。
- 使用推奨期限の過ぎた電池を使わない。
- 本体や収納ケースに強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしない。
- ▶けがの発生や本体故障の原因になります。

3 なぜ約15秒で測れるの？（予測検温のしくみ）

■**体温とは・・・**
脳や内臓など、温度変化の少ない体の内部の温度のことを言います。

■**通常、わきの下で正しい体温を測るには約10分必要**
わきの下は温かいように思えますが、ある程度外気に触れているため、体の内部と同じくらいの温度になるまで、しっかり閉じて約10分間かかります。
※このように体の内部と同じくらいに温まったときの温度を「平衡温」といいます。

■**10分後の体温を約15秒で予測する**
この体温計は、検温開始から温度の上がりかたを分析・演算することで、約15秒で約10分後の体温を予測することができます。



※予測検温だけでなく、実測検温もできます。医師の指示などで、より厳密な体温測定が必要な場合は実測検温してください。実測検温のしかたは、「5.2 実測検温」を参照してください。

4 正しく測るために

- 運動や入浴、飲食後は、30分以上あけてから検温してください。
- 起床後、動く前に測るか、動き出して30分以上あけてから検温してください。
- 連続して検温しないでください。一度電源を切り、30秒以上あけてから検温してください。
- わきの下が汗ばんでいるときは、わきから汗をきれいに拭き取ってから検温してください。
- 長時間布団の中にとりかかると、熱がこもっているときは、こもった熱を冷ましてから検温してください。

体温計の正しいあてかた

体温計を正しくあてて測らないと、精度の高い検温値が得られない場合があります。

●**わきの中心にあてる**

※検温ポイントがずれると、検温値は低くなります。

- 体温計を下から少し押し上げるようにして、わきをしっかりとしめる**
わきと体温計が密着するように腕を軽く押さえてください。

上から差し込むと、わきの中心にあたらぬ

横から差し込むと、先端がでてしまう

5 体温の測りかた（検温）

5.1 予測検温

- 電源を入れる。**
電源スイッチを押すと、「ビッ」と音がして、電源が入ります。
- 「L」が表示されたら、体温計をわきの中心にしっかりとささむ。**
※「4. 正しく測るために」を確認してから検温してください。
- 約15秒後にブザーが鳴ると、予測検温が終了。検温結果を確認する。**
※体温計のはさみかたや検温時の条件などにより、測定が延長される場合がありますが、ブザーが鳴るまではさみ続けてください。

5.2 実測検温

- 電源を切って、収納ケースに入れる。**
電源スイッチを押すと、「ビッ」と音がして、電源が切れます。
- ### 5.1 予測検温の③が終わっても、そのままわきにはさみ続けてください。
- 予測検温開始から、約3分後に実測検温値表示に切り替わります。切り替わった直後に表示される検温値は、予測検温結果より少し下がります。
- 約10分後にブザーが鳴ると、実測検温が終了です。検温結果を確認し、電源を切って、収納ケースに入れてください。

6 電池の交換のしかた

- 使用電池：リチウム電池 CR1220（市販品）1 個
- **バッテリーマーク**：このマークが点滅したときは、新しい電池を準備してください。
 - **電池交換マーク**：このマークが点灯したときは、新しい電池と交換してください。

交換のしかた

- 本体裏面の電池カバーのねじを、小型ドライバーで外し、電池カバーを外す
 - つまようじ等の細くて折れにくい棒で電池を取り出す
 - 電池を（⊕）を上にして、図のように入れる
 - 電池カバーを元通りに取り付けて、ねじで固定する
- ※電池は飛び出すことがありますので、注意してください。
- お知らせ**
- お買い求めのときは、本体にお試用電池が内蔵されています。お試用電池は、電池寿命の回数以内に切れることがありますので、ご了承ください。
 - 使用済み電池・本体の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

表示部が全点灯

前回測った体温が表示される

予測検温中

検温が終了すると、「L」と「C」が点灯

【こんなとき】

- 検温準備完了時に「L」表示されない。（☎「7. おかしいな?と思ったら」の8/9）
- 検温中にブザーが「ピー」と鳴り、下配が表示される。（☎「7. おかしいな?と思ったら」の5）
- ブザーが「ビボビボビボ・・・」と鳴り、下配が表示される。（☎「7. おかしいな?と思ったら」の4）

予測検温終了（予測検温結果表示）

実測検温中（実測検温値表示）

実測検温終了（実測検温結果表示）

【こんなとき】

- 検温中にブザーが「ピーピーピー」と鳴り、下配が表示される。（☎「7. おかしいな?と思ったら」の6）
- 「Err」が表示される。（☎「7. おかしいな?と思ったら」の4）

電池交換マーク

元通りに取り付ける

